

制御システムセキュリティ対策セミナー2015

株式会社 MHPS コントロールシステムズ
株式会社カスペルスキー
株式会社 ICS 研究所

制御システムの機能安全や機械安全を脅かすサイバー攻撃から、リスクアセスメントを考慮した安全第一の制御システム設計を実現するに、インシデント検知手法とインシデント検知機能をどのように制御システム設計に組み込んでいったら良いか、インシデント検知した後の作業は、どのように復旧させていくと良いかを解説します。また、インシデントとはどのようなものなのかを疑似体験してインシデント対応の感性レベルを上げていただく内容となっております。

対象者: 制御システム設計エンジニア、制御製品開発技術者、計装制御システムエンジニア

開催日時: 11月12日(木) 10:00受付開始、10:30~17:00

開催場所: 株式会社カスペルスキー社(秋葉原)トレーニングルーム

参加費用: お一人7万円(税抜き) <先着40名様>

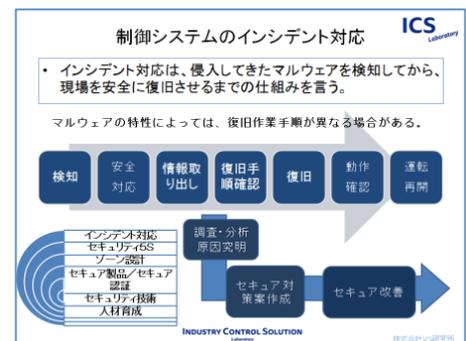
プログラム:

第一部 10:30~12:00

講演題目: 「リスクアセスメント対応と制御システム設計手法について」

講師: 株式会社ICS研究所 所長 村上正志

内容: 安全第一のリスクアセスメントにインシデントがどのように関わり、インシデント検知機能を制御システム設計に取り込み、ログ収集トリガやインシデント情報分析など、どのようなセキュアな制御システム設計対応をしていかなければならないかについて解説させていただきます。

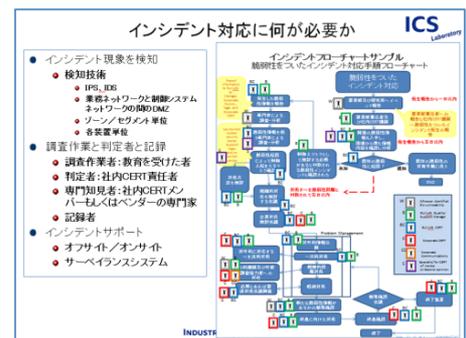


第二部 13:00~14:20

講演題目: 「インシデント対応の制御システム復旧作業手順書ツールについて」

講師: 株式会社ICS研究所 所長 村上正志

内容: インシデント対応で制御システムを回復させる作業手順を作成するにあたり、いくつかの現象分類で作業が分かれてくる中で、効果がある手法を解説させていただきます。



第三部 14:30~17:00

「インシデント疑似体験」

担当: 株式会社MHPSコントロールシステムズ 三條西公朋

内容: 現場で使われる機器で、インシデントが発生したら何が起きるのかを、実際に体験していただきます。

「インシデント疑似体験対応トレーニングで感性を磨け」

担当: 株式会社カスペルスキー ビジネス開発マネージャー 松岡正人

内容: クラウド上の仮想プラントで、シミュレーション形式でインシデントを体験し、インシデント対応スキルを確認していただきます。



セミナー参加申し込み先:

セミナー申し込みは、Web からお申込み願います。

Web お申込み URL は、こちらです。 <http://www.ics-lab.com/ja/form/seminar>

受講申し込み受付しましたら、株式会社 ICS 研究所から請求書を送らせていただきます。

受講一週間前に受講票をお送りさせていただきます。その受講票を印刷して当日会場までご持参ください。

お問い合わせ先: 株式会社ICS研究所 セミナー部門 村上へメールでお問い合わせ願います。

メールアドレス: seminar@mail.ics-lab.com